

日本が誇る伝統芸能の日本舞踊と能、
両者の魅力をわかりやすく楽しくお伝えします。



未来に伝える 伝統芸能

日本舞踊 「清元 北州」 尾上菊透

能 舞 「猩々」 松井俊介

対 談 「日本舞踊と能の魅力」

入場無料

(事前申込制)

手話通訳
あり

令和5年1月22日(日)

開場/13時(開演/13時30分)

場所/和歌山県民文化会館小ホール



令和3年度
文化奨励賞

能楽師

まつ い しゅん すけ
松井 俊介 氏

和歌山県和歌山市出身。3歳にして初舞台を踏む。6歳から能の「仕舞」を習い、平成8年に大阪能楽協会に入会。後に喜多流職分長田驍氏に師事。能楽協会名古屋支部へ入会し、平成27年名古屋能楽堂にて猩々乱を披く。父の喜多流能楽師で重要無形文化財保持者の松井彬氏とともに、日本のみならず海外でも活動を展開。ウズベキスタン国際音楽祭、アルゼンチン公演、スコットランド音楽祭等に参加し、ポーランド日本国大使館で能を示教するなど、能の魅力を国内外に広く発信している。



令和2年度
文化奨励賞

日本舞踊家

おの え きく ゆき
尾上 菊透 氏

和歌山県和歌山市出身。3歳から日本舞踊を始め藤間勘操氏の会「長唄関の小万」にて初舞台を踏む。平成7年に尾上菊啓氏に師事し、平成27年からは上京し尾上流四代家元三代目尾上菊之丞氏に師事。尾上流公演「尾上会」、「菊寿会」、日本舞踊協会主催「日本舞踊協会公演」、「新春舞踊大会」等、出演多数。伝統的な日本舞踊の舞台のみならず、歌舞伎公演、宝塚歌劇場、ミュージカルの振付指導や各種演劇の所作指導も行うなど、日本舞踊による分野を超えた新たな表現を創造している。

お問合せ 和歌山県文化学術課

TEL 073-441-2050

E-Mail e0221001@pref.wakayama.lg.jp

主催 和歌山県

オンラインでのお申込み

下記URLまたはQRコードからお申込みください。

<https://shinsei.pref.wakayama.jp/9D9TFzdO>

申込期限 令和5年1月13日(金)

*QRコードは本ウェブサイトの登録商標です

